ヒト由来のリン酸グルコネート脱水素酵素、組換え

Cat. No. NATE-1652

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素学において、ホスホグルコン酸脱水素酵素（脱炭酸化）（EC 1.1.1.44）は、次の化学反□を触媒する酵素です：6-ホスホ-D-グルコン酸 + NADP+ ↔ D-リブロース 5-リン酸 + CO2 + NADPH。したがって、この酵素の2つの基質は6-ホスホ-D-グルコン酸とNADP+であり、3つの生成物はD-リブロース 5-リン酸、CO2、およびNADPHです。この酵素は酸化還元酵素のファミリーに属し、特にNAD+またはNADP+を受容体とする供与体のCH-OH基に作用するものです。
別名	6-ホスホグルコン酸脱水素酵素; ホスホグルコン酸脱水素酵素; 6-ホスホグルコン酸カルボキシラーゼ; 6-ホスホグルコン酸脱水素酵素（脱炭酸）; 6-ホスホ-D-グルコン酸脱水素酵素; EC 1.1.1.44; ホスホグルコン酸脱水素酵素; 脱炭酸

製品情報

種	人間
由来	E. coli
形態	液体
製剤化	20 mM MES 6.0、0.1 mM PMSF、2 mM EDTA、および10%グリセロールの1 mg/ml溶液。
EC番号	EC 1.1.1.44
分子量	53.3 kDa
純度	> SDS-PAGEによる90%
活性	>10単位/mg
濃度	1 mg/ml
単位定義	1ユニットは、pH 8.0、25°Cの条件下で、ß-NADPの存在下で、1分あたり1.0 µmoleの6-ホスホ-D-グルコネートをD-リブロース5-リン酸に酸化します。

保管・発送情報

保存方法	短期間（1□2週間）の保管は+4°Cで行ってください。長期保管の場合は、分注して-70°Cで保管してください。繰り返しの凍結/解凍サイクルを避けてください。